

パブリックコメント(市民意見)と市の考え方

(全14件)

No	項目	意見	市の考え方
1	草薙駅周辺的环境整備について	草薙にランチができる飲食店をもっと増やすべき。せっかく学生が多いのに、居酒屋ばかりではもったいない。	ランチができる飲食店に関しましては、草薙カルテッドが都市再生推進法人の指定を受け、都市利便増進協定を締結したことにより、駅前広場や歩道空間などの公共空間を活用したオープンカフェやマルシェの開催などの取組みが可能となりました。今後は、同組織を中心とした公共空間の活用を推進していきます。
2	草薙駅周辺的环境整備について	全体的に清潔感が増し、温かさが感じられる場所になりました。また、一種のオープンネスさが人との交流をしやすい場所にしたと思います。	草薙駅周辺では、くさなぎ景観デザインブックを策定し、統一感のある景観形成に取り組んでいるほか、今年度、賑わいミニ社会実験として、南口メインストリートの賑わいや安心安全を感じる照明環境づくりに取り組んできました。今後は、新規計画(第3期)においても、開かれた公共空間(オープンネス)として利活用促進を図るなど、更なるまちの魅力の磨き上げに取り組んでまいります。
3	草薙駅周辺的环境整備について	1. 誰でも利用できる居場所作り。 2. 定期的に子どもと大人と一緒に集える場所として活用できる。	居場所づくりに関しましては、現行計画(第2期)において南北駅前広場の整備に取り組み、誰もが利用でき、居場所となる空間づくりを進めてきました。今後は、新規計画(第3期)において、南口メインストリートの高質空間形成により、地域住民や来街者など、誰もが利用でき、交流・滞留することができる環境づくりを進めてまいります。
4	草薙駅周辺的环境整備について	仕事や、ダイソー・しずてつストアなどの買い物に行くため、草薙駅をよく利用しますが、草薙は便利で過ごしやすいまちだと思います。夏フェスに行きましたが、親子連れが多くて、とてもまちが賑わっていました。まちの賑わいづくりの一環として、平日もイベントを開催してみるのはいかがでしょうか。また、JR草薙駅北口にも、まちの賑わいが波及すると良いと思います。	草薙カルテッドが都市再生推進法人の指定を受け、都市利便増進協定を締結したことにより、駅前広場や歩道空間などの公共空間を活用したオープンカフェやマルシェの開催などの取組みが可能となりました。今後は、平日の開催も促進し、日常的なまちの賑わいの創出を駅北口も進めてまいります。
5	草薙駅周辺的环境整備について	以前、仕事で草薙駅を利用していましたが、北口が緑を感じれる美しい駅前となっております。常葉大学が北口に建設されたので学生と連携したまちづくりイベントの企画、実施により集客力も増加し、さらに魅力のある草薙となることを期待しております。	草薙駅周辺では、文教地区として、学生のまちづくりへの参画の取組みとして、草薙駅周辺まちづくりインターンシップを開催しました。今後も引き続き、インターンシップの取組みを継続するとともに、常葉大学などの学生と連携・協働した様々なまちづくり企画を立案し、草薙駅周辺地区の魅力あるまちづくりを推進してまいります。

6	草薙駅周辺の環境整備、大学連携について	以前、仕事で草薙駅を利用していましたが、北口が緑を感じれる美しい駅前となっております。常葉大学が北口に建設されたので学生と連携したまちづくりイベントの企画、実施により集客力も増加し、さらに魅力のある草薙となることを期待しております。	草薙駅周辺では、文教地区として、学生のまちづくりへの参画の取組みとして、草薙駅周辺まちづくりインターンシップを開催しました。今後も引き続き、インターンシップの取組みを継続するとともに、常葉大学などの学生と連携・協働した様々なまちづくり企画を発売し、草薙駅周辺地区の魅力あるまちづくりを推進してまいります。
7	草薙駅周辺の環境整備、商店街通り(南口メインストリート)について	・仕事の関係で草薙駅を利用しましたが、駅舎や駅前広場がとてもきれいに整備されていて、雰囲気が良かった。 ・駅前の商店街に、若い人が利用したいと感じるようなお店などがあれば、より賑やかになるのではないかと思います。また、休日に行われているまちづくりイベントにも行ってみたいと思っています。	・草薙駅周辺では、くさなぎ景観デザインブックを策定し、統一感のある景観形成に取り組んでいます。 ・草薙カルテッドが都市再生推進法人の指定を受け、都市利便増進協定を締結したことにより、駅前広場や歩道空間などの公共空間を活用したオープンカフェやマルシェの開催などの取組みが可能となりました。今後は、同組織を中心とした公共空間の活用を推進していきます。
8	商店街通り(南口メインストリート)について	地域の更なる発展のために、駅前の通りの電柱地中化、けやきの撤去をお願いしたいです。	新規計画(第3期)の実現に向け、庁内関係課や公安委員会などと調整を図り、南口メインストリート(商店街通り)の空間形成の在り方を検討を進めてまいります。
9	商店街通り(南口メインストリート)について	JR駅、静鉄駅間において人の「往来」はあるが草薙で過ごす「滞留」が少ない。公園的な要素も取り入れ「憩いの場」的な街作りが望まれる。現状「乗り換え駅の草薙」の感が有る。	今年度、賑わいミニ社会実験として、南口メインストリートの公共空間を活用した憩い・休憩(滞留)スペースの創出(イス、テーブル等の設置)に取り組んでいます。 新規計画(第3期)では、南口メインストリートの更なる高質空間形成に取り組み、地域住民や来街者の滞留や憩いの場の創出を進めてまいります。
10	歴史・文化のまちのあり方	来店されるお客様などから、「駅前はきれいになったが、昔の草薙の方が良かった」との話を良く伺う。駅前再開発ビル建設による強風被害をはじめ、駅前の市営駐車場の閉鎖や専門小売店の廃業など、歴史・文化のまちとしての草薙が、こういった発展の仕方では良いか疑問である。草薙駅周辺を利用していただく地域の方々をはじめ、駅前店舗が安心して暮らせるために、また、草薙駅周辺に活気があり、憩える場所・空間とするために、本当に必要なものが何なのか考え直して欲しい。	「草薙駅周辺に活気があり、憩える場所・空間」については、平成25年度から草薙駅周辺まちづくり検討会議において地域との対話や連携・協働を重視したまちづくりに取り組んできました。今後のまちづくりに係る様々な場面においても、地域の皆さまのご意見やご意向を反映できるよう、積極的な参画機会や話し合いの場を設け、歴史・文化のまちの実現に取り組むを進めてまいります。

11	草薙駅前駐車場について	草薙駅前駐車場が廃止されており、今後の利用計画を考えた場合、解体の上、新規事業を目指し、人に利用させてほしい。	頂いたご意見は、駐車場管理者などの庁内関係課に報告し、今後の活用の参考にさせていただきます。
12	整備事業の早期実施について	1.JR草薙駅北口側 ①北口駐輪場及び北口広場の整備促進 ②中之郷9号線歩道整備事業の促進 ③国1横断歩道橋の大型化の実施 2.JR草薙駅南口側 ①商店街メインストリート整備事業の促進 ②商店街の電線地中化の早期実施 ③商店街の歩道部分のリニューアル (花壇の低層化とケヤキの木の小木化もしくは撤去)	ご提案ありがとうございます。新規計画(第3期)で1の③以外の事業が実現できるよう関係機関等と調整を進めさせていただきます。また、1の③は、今後検討を進めさせていただきます。
13	「夜間のあかり、照明環境」について	草薙つつじヶ丘自治会では毎週土曜日PM9:00～夜間パトロールを実施しています。草薙神社内は非常に暗く危険である。社会実験実施期間中は自治会の皆様は歓迎してくれました。今後、設置をお願いしたいです。	平成30年度に実施しました草薙神社照明社会実験は、地域の方から高い評価を得ることができました。都市再生整備計画の制度変更に伴い、草薙神社は立地適正化計画の居住誘導区域外で新規計画(第3期)の区域に含むことができなくなりましたが、都市再生整備計画以外の支援で地域と連携し、照明環境づくりの検討を進めてまいります。